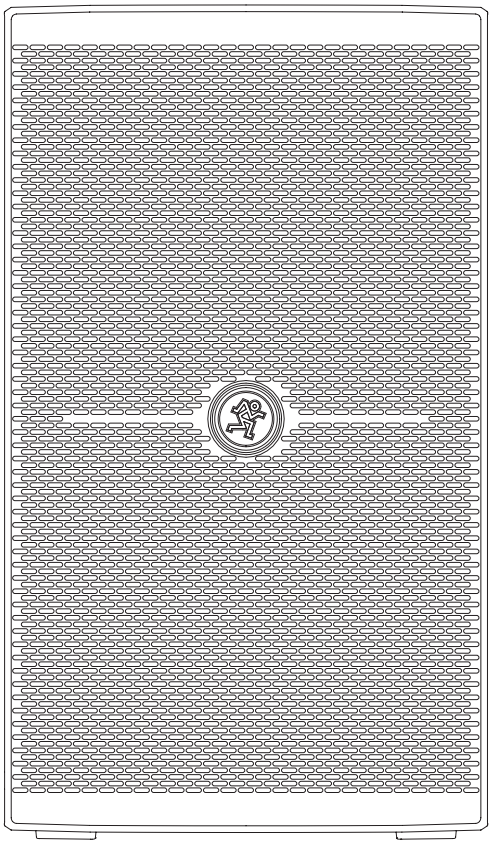
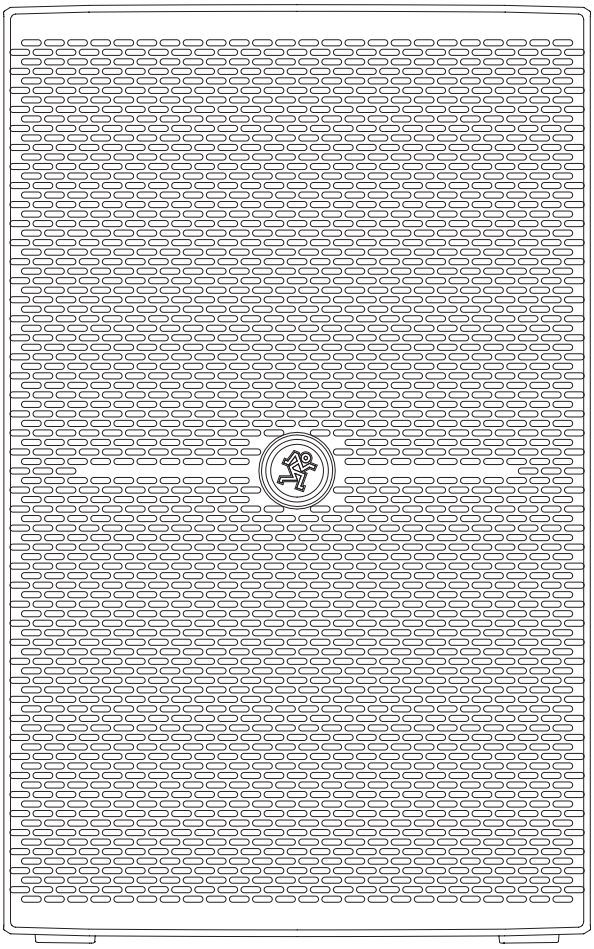
THUMP212
THUMP215

1400W POWERED LOUDSPEAKERS

クイックスタートガイド

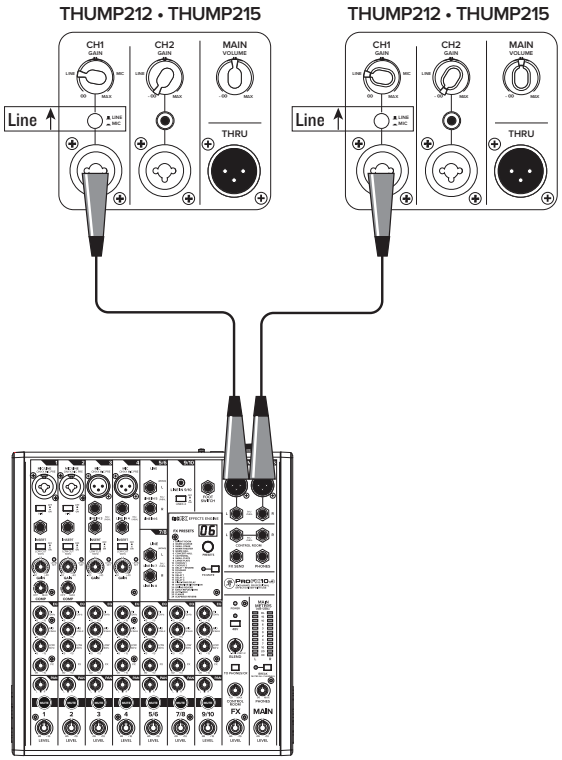




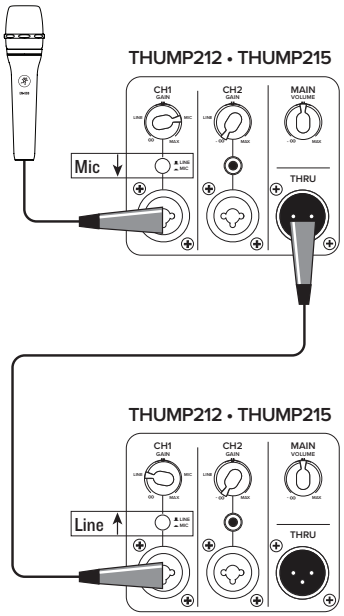
www.mackie-jp.com

接続例

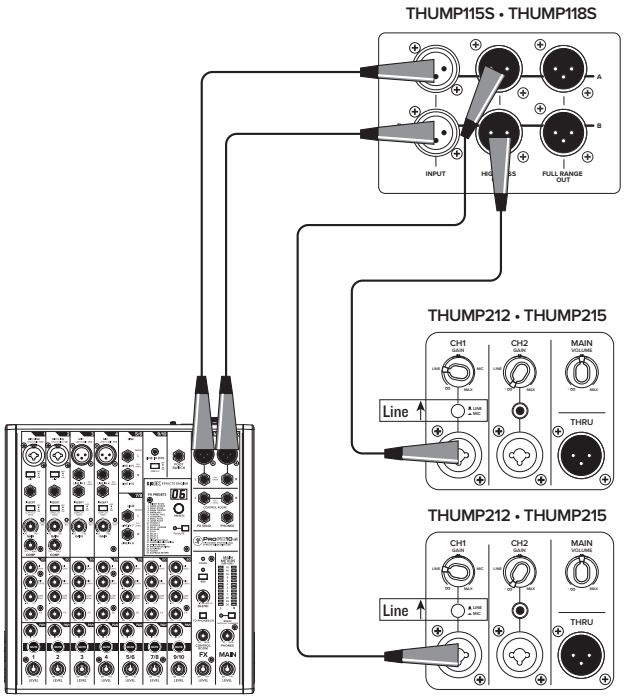
ステレオ使用時



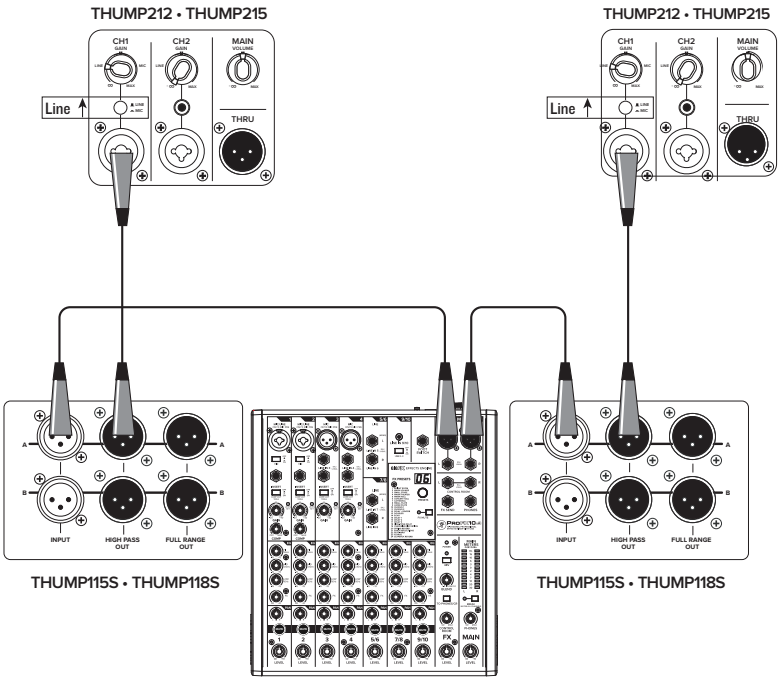
1本のマイクを使用し複数台のTHUMPシリーズを増設する場合

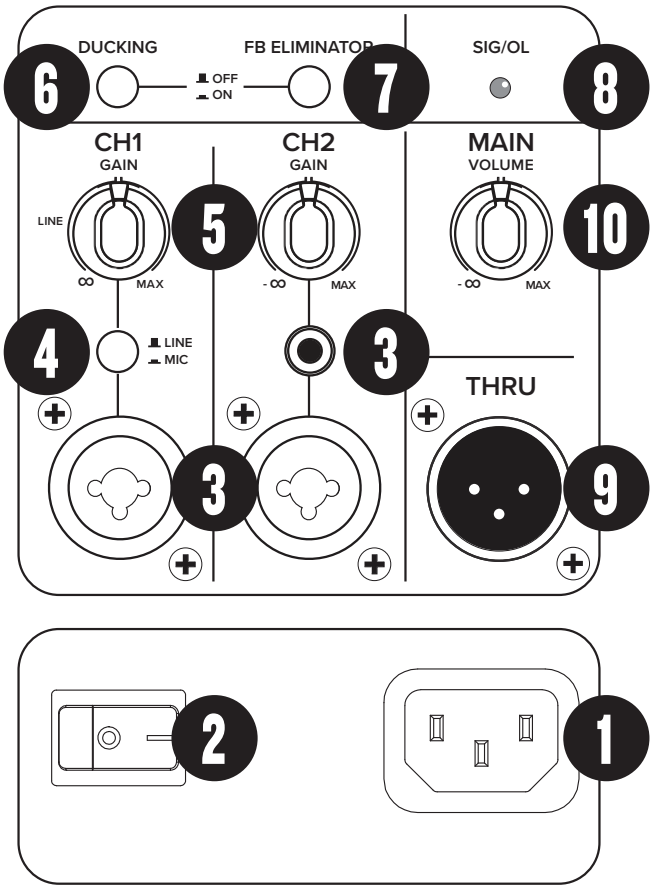


サブウーファーを1本増設したPAシステム



サブウーファーを2本増設したPAシステム





背面パネルの仕様

1. **電源コネクター** 付属のAC電源コードをこのIECジャックに接続します。付属のAC電源コード以外は使用しないでください。
2. **電源スイッチ** Thump212/215の電源のオン/オフを切り替えます。電源がONになった場合は本体のフロントにあるLEDが点灯します
3. **入力コネクター** マイクやミキサー等の音源を接続します。マイクを直接接続する場合は、必ず両端XLR3ピンケーブルで接続してください。
4. **マイク/ライン入力セレクタースイッチ** マイクを接続した場合はこのスイッチを押し込んでください。ミュージックプレーヤーやミキサー等を接続した場合はこのスイッチは突き出た状態に設定してください。※注意:このスイッチは20dbのレベルを瞬時にオンオフできるスイッチです。設定を変更する際は必ずGAINノブを下げ切った状態でおこなってください。
5. **GAINノブ** マイクを接続した場合はこのノブを12時以上上げてください。ミュージックプレーヤーやミキサー等を接続した場合は11時程度の位置で問題ないでしょう。ただしいずれも歪やノイズがないレベルで設定してください。
6. **ミュージックダッキングスイッチ** このスイッチを押すことでch1に接続したマイクが優先され再生、自動的にch2の音源のレベルが下がります。迷子の呼び出し等に役立つことでしょう。
7. **フィードバックエリミネータースイッチ** このスイッチを押すことで自動的に「キーン」という不快なハウリングを感知し削除してくれます。ただし効果がありすぎる場合は保護回路が働き電源がオフになることもあります。その際はこのスイッチをオフに設定してください。
8. **オーバーロードLED** このLEDが常時点灯している場合は過大入力が考えられます。接続機器側で出力レベルを下げてください。この作業を行わず過大入力が継続した場合に発生する不具合は保証修理対象外となります。
9. **Thru** 追加のサブウーファーや他のフルレンジスピーカー接続するための出力端子です。
10. **ボリューム** 出力レベルを調整するノブです。

まずはじめに

1. マニュアルの重要な安全注意事項を読み、理解してください。
   https://mackie.com/img/file_resources/THUMP_2022_OM.pdf
2. 接続機器すべての機器の電源がオフになっているのを確認したのち、ケーブルの接続を開始します。マスターボリューム、レベル、ゲインコントロールがすべてオフになっていることを確認してください。
3. サブウーファーを使用しない場合、ミキシングコンソール(または他の信号ソース)からの出力をラウドスピーカーのリアパネルのインプットに接続します。
4. サブウーファーを使用する場合、ミキシングコンソール(またはその他の信号ソース)の出力をサブウーファーのリアパネルのインプットに接続し、サブウーファーのハイパス出力をラウドスピーカーのインプットに接続してください。
5. 電源ケーブルをサブウーファー/ラウドスピーカーの IEC 電源コネクタにしっかりと押し込み、もう一方の端を電源コンセントに差し込みます。アースは必ず取ってください。
6. ミキシングコンソール(またはその他の信号ソース)の電源をオン
7. サブウーファーの電源をオン
8. ラウドスピーカーの電源をオン
9. スピーカーに接続した音源やミキサーのレベルが適切に設定されているかを確認
10. 音源を再生しミキサーのフェーダーを適切な位置まで上げる

製品仕様

	THUMP212	THUMP215
周波数特性(-10 dB)	47 Hz – 23 kHz	40 Hz – 23 kHz
指向性	90° 水平x 60° 垂直	
最大音圧レベル SPL Peak	128 dB	129 dB
トータルシステムパワー	1400 watts peak	
LF Driver・アンプ仕様	12 in / 305 mm ドライバーユニット 1200 watts peak Class D パワーアンプ	15 in / 381 mm ドライバーユニット 1200 watts peak Class D パワーアンプ
HF Driver・アンプ仕様	1.0" / 25 mm ポリマーコンプレッションドライバー・200 watts peak Class D パワーアンプ	
クロスオーバーポイント	2.1 kHz	
入力	XLR/6.3 φ TRSコンボ×2 + ステレオミニ	
出力	XLRバランス出力(スルー)	
電源仕様	100–240V~, 50-60 Hz, 75W	
保護回路	ピークおよびRMSリミッティング、電源およびパワーアンプ過熱保護回路	
寸法 (H x W x D)	24.2 x 14.1 x 14.0 in 615 x 359 x 355 mm	27.0 x 17.4 x 14.0 in 685 x 442 x 355 mm
重量	29.1 lb / 13.2 kg	34.8 lb / 15.8 kg

予告なく仕様変更する場合がございます